

【高知市公共施設カルテの見方】

公共施設カルテ 施設別データ

開設時期

施設を開設した時期

延床面積

施設の利用面積 (m²)

施設分類

施設の用途による分類

目的機能

施設の目的や機能

避難所指定

施設の避難所指定について掲載

津波浸水深

南海トラフ大地震による津波が発生した際の浸水予測

①収入

施設使用料、手数料、家賃収入等の施設における収入の合計金額

利用料金制（公共施設の施設使用料を指定管理者の収入として収受）の施設は、施設使用料を0円としている。

②支出

光熱水費、修理・修繕費、委託費、人件費、賃貸借料等の施設における支出の合計金額

③減価償却費

施設内に含まれる建物の減価償却費の合算
過去に行つた工事費も含まれる。

④施設別コスト

①[収入]- (②[支出]+③[減価償却費])で計算

上記金額が0以下の場合、施設別コストは0とする。

⑤市民一人当たり施設別コスト

④[施設別コスト]を同年度の高知市人口で除した金額を計算

⑥年間利用数

年間の施設利用数

利用数を計上する単位や指標は施設毎に異なる。

⑦利用数単位当たり施設別コスト

④[施設別コスト]を同年度の⑥[年間利用数]で除した金額を計算



レーダーチャート

[施設分類]が同じ施設同士での偏差値を算出しひラフを作成。
グラフ面積が大きければ、施設は良好に保たれている。

エネルギー使用状況

⇒エネルギー使用量を比較（電気、都市ガス、LPGガス、A重油、軽油、ガソリン）

市民一人当たり施設別コスト

⇒⑤[市民一人当たりの施設別コスト]を比較

建物状況

⇒築年数(40点)、安全性(30点)、施設点検結果(30点)の総点数(100点)を比較

利用数単位当たり施設別コスト

⇒⑦[利用数単位当たり施設別コスト]を比較

稼働状況

⇒年間稼働時間(50点)、稼働状況(50点)の総点数(100点)を比較。なお、小中学校については、教室数から必要となる面積と延べ床面積より過不足量を比較

二輪グラフ

施設分類が同じ施設同士で利用数とコストを比較するグラフ

⑥[年間利用数]を縦軸に、⑤[市民一人当たり施設別コスト]を横軸として掲載

維持管理費試算額

今後40年間の維持管理に要する費用を試算
建替、解体費用は含まない。
グラフは修繕コストを年別に掲載